

ファミリーコンサート

～ボサノバ・ラテンを楽しもう～

2018/12/2 (日)

13:30開場 14:00開演

大田文化の森 多目的ホール

料金：500円（4歳以下無料）

定員：抽選で100名

★お子様スペースあり

★保育あり（定員5名、要事前申込、500円/名）

プログラム：/タンゴ・ラテンから
知ってるあの曲まで！

出演：GROUP TROPICAL



小林綾(P,Vo)

青木カナ(Vo,G)

臼井麻意子(Vib)

田辺藤祐(Vin)

板谷直樹(B)

Aran Alcaraz Nagashima(Per)

グループトロピカル (GROUP TROPICAL)

青木 カナ(ボーカル・ギター):大田区在住。1991年よりライブ活動開始。全国ツアーなどを経て1995年に単身ブラジルに渡り、風土、文化、習慣を体験しながら作曲活動。コンクールなどでも受賞多数。CMなどにも楽曲提供、指導者としても活躍。2017年11月末、22年間住んだブラジルから日本に拠点を移す。

田辺 藤祐(ヴァイオリン):愛知県出身。武蔵野音楽大学大学院修了。1985年、第4回視覚障害者のための国際コンクール(チェコ)で、第3位と特別賞受賞。東京、名古屋を中心に各地でリサイタルを行っている。2010年「NHK こころコンサート」がTV放映される。元筑波大付属盲学校音楽講師、各音楽団体会員。

臼井 麻意子(ヴィブラフォン):横浜市在住。ゲイリーバートン氏に興味を持ち、98年渡米。バークリー音楽大学に奨学金を受けて入学。様々なアーティストと交友。03年帰国後はジャズ、ラテン、クラシックと幅広いジャンルで活躍中。CD製作や作曲、和洋コラボ演奏、ラジオ出演など活動は多岐にわたる。

板谷 直樹(ベース):札幌市出身。バークリー音楽大学卒。ライブやレコーディングに多数参加の他、著書に「ベースラインで迷わない本」「一生使えるベース基礎トレ本」「一生使えるアドリブ基礎トレ本」「ベーシスト究極の選択60」「ベースのフィルインを極める本」がある。(いずれもリットーミュージック刊)

Aran Alcaraz長嶋(パーカッショニスト):ロサンゼルスの私立大学にて、打楽器科の学士号と修士号を取得。大学在学中から、多数のアーティストと共に演奏。豪華クルーズ船での演奏を始め、海外アーティストとの共演歴多数。ミュージカルのピット演奏やジャズなど多くのジャンルで活躍中。

小林 績(ピアノ・ボーカル):愛知県出身。横浜国立大学教育学部卒、雑誌編集者を経てバークリー音楽大学ジャズコンポジション科卒。帰国後は都内公立校などでインクルーシブな音楽教育に携わる。

申込:往復はがきまたはホームページから (締切り: 11月12日(月)必着)

★往復はがき

申込者の住所・氏名・年齢・電話番号
同伴者がいる場合は3名まで記名可

宛先

〒143-0024 大田区中央 2-10-1

大田文化の森運営協議会
「ボサノバ・ラテンを楽しもう」係

| 往信おもて | 返信うら | 返信おもて | 往信うら |
|---|--------------|---|---|
|  143-0024 大田文化の森運営協議会 ボサノバ・ラテンを楽しもう係 | ※何も書かないでください |  申込者の 郵便番号・住所・氏名を 記入してください | 申し込み記入事項 企画名:ボサノバ・ラテンを 楽しもう 氏名: (年齢) 住所: 電話番号 ※同伴者3名まで申込み可。 お名前と・年齢を記入願います |

★大田文化の森運営協議会ホームページ <https://www.bunmori-unkyo.jp/>

「イベントカレンダー」から12/2「ファミリーコンサート~ボサノバ・ラテンを楽しもう」をクリックして、「イベント申込みフォーム」に必要事項を入力後送信。

※応募前に「@bunmori-unkyo.jp」からのメールが確実に受信できるようメール受信の各種設定を必ずご確認ください。

※抽選結果のメールが締切後1週間以内に届かない場合は、お手数ですが、大田文化の森運営協議会までご連絡ください。

【お問合せ】 平日 9:00~17:00

(祝日・大田文化の森休館日を除く)

大田文化の森運営協議会

Tel 03-3772-0770/Fax 03-3772-0704

<https://www.bunmori-unkyo.jp/>

アクセスのページをご覧ください



大田文化の森
ウィークへのお誘い

大田文化の森運営協議会は、大田区に在住、在勤、在学する方々が文化活動している団体です。12月には幅広く参加をしていただける講演やワークショップなどのイベントを「大田文化の森ウィーク」として実施いたします。文化活動は人が誰しも行い得る知的活動、知的表現です。ぜひ、皆さんも参加していただいて、言葉や創作など内なる文化知力を刺激してください。